

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社R-CORPORATION

②施設・事業所情報

名称：ニチイキッズ梶が谷保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：越川 裕美	定員（利用人数）：60（53）名
所在地：〒213-0015 川崎市高津区梶ヶ谷2-7-7	
TEL：044-860-1031	ホームページ：
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：2016年04月01日	
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社 ニチイ学館	
職員数	常勤職員：11 名 非常勤職員：5 名
専門職員	（専門職の名称）： 名
	保育士：10名 看護師：2名
	管理栄養士：2名 調理員：1名
	子育て支援員：1名
施設・設備 の概要	（居室数）
	居室：0歳児室 設備：厨房
	居室：1歳児室 設備：事務室
	居室：2歳児室 設備：沐浴室兼トイレ
	居室：3.4.5歳児室 設備：トイレ
	設備：園庭

③理念・基本方針

<理念>

おもいっきり遊ぶ。 おもいっきり学ぶ。

<基本方針>

日々の遊びや学びの中で、心と身体の成長を促し、創造力や自己表現力を引き出し、視野を広げ、「やさしく、つよく生き抜く力」を育みます。

<保育目標>

1. すくすく育つ・・・健全な心と健康な身体
2. わくわく遊ぶ・・・積極的に学ぶ好奇心 豊かな創造力と自己表現力
3. いきいき過ごす・・・自ら考え行動する自発力 地域で育む思いやりと広い視野

④施設・事業所の特徴的な取組

<ニチイキッズ梶が谷保育園の特徴的な取組>

1. STEAM教育に取り組んでいる
2. 外部講師による英語とリトミックのレッスン
3. おもいっきり給食

- 4. 園庭がある。また近くに公園がある
- 5. 職員が外部研修に多く参加をしている

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2024年07月16日（契約日） ～ 2025年01月10日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1回（2019年度）

⑥総評

【ニチキッズ梶が谷保育園の概要】

●ニチキッズ梶が谷保育園（以下、当園という。）は、株式会社ニチイ学館（以下、法人という。）の運営です。法人は、「社業の発展を通して豊かな人間生活の向上に貢献する」を経営理念とし、昭和43年の創業から50年以上の歴史と共に、医療・介護・保育サービス等、人々の生活に関わりの深い分野で事業を幅広く展開しています。保育サービスでは、全国に350か所以上の保育関連施設を展開し、神奈川県では13か所の保育施設を運営しています。遊びや学びを通して、子どもたちが「やさしく、つよく生き抜く力」を培うよう、系列園全園で統一したサービスを提供しています。

●当園は、東急田園都市線「梶が谷駅」から徒歩8分の閑静な住宅地の中にあります。園の直ぐ近くには、広々とした自然豊かな梶ヶ谷第一公園があり、日常的な子どもたちの散歩コースになっています。園舎は、大きな木をモチーフに描かれたオシャレな外壁が特徴であり、鉄骨造3階建ての1階部分を専有し、園庭も有しており、年齢に応じた戸外遊びが十分に楽しめる環境です。

●当園の定員は60名、0歳～5歳児までの保育を実施し、現在53名の園児が在園しています。室内は明るく、広々としたフロアに0歳～2歳児までは年齢別に仕切って使用がされ、3歳～5歳児は活動に応じてパーテーションを活用する等、年齢の垣根を越えて仲良く遊べるよう工夫されています。全職員は、保育理念「おもいっきり遊ぶ。おもいっきり学ぶ。」をテーマに、日々の遊びや学びの中で、子どもたちの主体性を大切にした保育を実践し、皆が笑顔で楽しく過ごせるよう取り組んでいます。

◇特長や今後期待される点

1. 【子どもを尊重した保育】

当園では、常に「子どもの人権」を念頭に保育を実践しています。法人通達「不適切保育の疑義に関して」を受け、法人事例集「児童虐待・不適切保育」及び動画を基に園内研修を行い、職員間で意見交換をして学び合っています。子どもの最善の利益とは何か、を語り合い、日々の保育の中で、子どもと関わる上で最も重要であり、常に考えなければならないことは「子どもの人権への配慮」、「子ども一人ひとりの人格の尊重」としています。その中で、子どもは守ってもらうだけの存在ではなく、する権利、してもらう権利があるので、子どもの声を聞いていかねばならないことや、視点「子どもにとってどうなのか」が全てであると、職員間で共通認識が図れています。全職員は、子どもへの言葉がけや対応について「できる」・「できない」ではなく、子どもの中にどのような心情や意欲、態度が育ってきているのかを見極め、保育の手立てができるよう努めています。今回の利用者（保護者）アンケートに「のびのび遊べて楽しそう」、「園児を大切にしている」、「子どもも親も安心」、「楽しく通園」等々の意見が多く寄せられ、保育への満足の高さが窺われます。

2. 【多彩な保育活動・STEAM教育】

当園の特徴の1つに、「多彩な保育活動・STEAM教育」が挙げられます。多彩な保育活動では、外部講師によるリトミックや英語レッスン、園庭や公園での外遊びを挙げています。園から直ぐの梶ヶ谷第一公園は豊かな木々に囲まれ、川が流れ、広々とした空間にアスレチック遊具や丘があり、自然環境に恵まれています。子どもたちは、毎日のように年齢に応じた探索活動、丘の登り降り、鬼ごっこ、遊具遊び、自然探し等を楽しみ、「おもいっきり遊ぶ。」につながっています。STEAM教育は、Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Art（芸術）、Mathematics（数学）の5つの分野を横断しながら、広くつなげて学ぼうとする活動で、主に3歳～5歳児に実施しています。日常の保育にSTEAM教育のメソッドを取り入れ、子どもたちの「自ら考えや思いを持ち、表現し、やってみようとする原動力」を育み、小学校への接続強化を図っています。職員は、保育実践の中で、子どもたち自身で考え、課題を解決して行けるよう環境を整えています。常に子どもたちの意見を尊重し、自分たちで話し合っ取組めるようサポートし、「遊びから学ぶ」を実践しています。

3. 【おもいっきり給食の推進】

ニチイキッズの給食は、昼食において三大アレルギー原因食材である「卵・乳・小麦」を使わない献立を導入し、アレルギーのある子も皆仲良く同じ給食を食べる「おもいっきり給食」を行っています。午後のおやつは「卵・乳・小麦」を使用し、アレルギー児は個々に合わせた対応を行っています。献立は法人共通ですが、当園の栄養士が子どもたちの状況に合わせて食材の形状や固さに配慮し、季節感のあるもの、行事食、郷土料理の紹介等、見た目も楽しく、美味しく食べられるように工夫しています。また、保育士と連携し、年間食育計画に沿った食育活動を行い、季節の食材に触れさせると共に、体験を通して「食」への興味・関心につなげています。具体的には、夏野菜の収穫からクッキング活動に「ピザ風蒸しパン」作り、野菜の浮き沈み、だし（鰹、昆布）の味比べ、野菜当てゲーム（箱の中の野菜を触って当てる）等の取組がありました。今回の利用者（保護者）アンケートでも「食事やおやつが美味しそう」、「食事が健康的」、「食育が楽しそう」等々の意見が寄せられ、給食への満足の高さが窺われます。

4. 【中・長期ビジョンへの取組】

法人の中・長期ビジョンを基に、当園では「10年後の園の将来像」を掲げ、令和8年度までの中・長期計画を策定しています。園の将来像としては2項目「『これをしているのが好き』を見つけ保育園生活が楽しく、その中から遊びを発見できる保育環境でありたい」、「地域に根ざし、保護者からも地域からも必要とされる保育園でありたい」を掲げ、中期（3年後）の目標に「保育の質を高め、温かな保護者対応から在園児も保護者も満足度が100%になる。」・「地域の行事に参加、体験学習の申し込みを受け卒園児も来る。」とし、具体的な施策に①保育の質の向上のため、園内・外部の研修に積極的に参加、共有する。②保護者からの意見を大切に、行事ごとにアンケート記入と、そのニーズを知り取組む。③体験学習等の受入れと子育て広場等、地域家庭支援をしていく。を挙げて取組んでいます。しかしながら、施策の①・②は実行できていますが、③については「人材の確保」が優先課題となり、ゆとりのある保育体制の維持が難しく、積極的な地域支援ができていないようです。地域的に子育て世帯が多く、園児学者からも一時保育についての問い合わせが多くあり、ニーズの高さは園長も把握しています。園の将来像に向けて、法人と連携しながら、地域に向けて一歩踏み出すことを期待しています。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

施設名 ニチイキッズ梶が谷保育園

《第三者評価を受審した感想・自己評価での取組の感想》

この度、第三者評価を行えたことで強みや弱みが浮き彫りになり、今後のすべきことへの道標になったと思います。また、職員が理解に至っていない部分も分かり、共有だけではなく話し合いがもっと必要であることが分かりました。

この評価を受け、足りない部分も埋めていけるよう、園全体で考えていこうと思います。評価はとても分かりやすく記載を下さりありがとうございました。

《評価後取組んだこととして》

1. 職員会議の定期開催
2. 小学校との連携として、就学予定の学校訪問と就学に向けて保護者への発信

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり